

今回は、三和資料館で開催中の「発掘された古河13」で展示されている、三島遺跡(古河市尾崎)の調査成果について皆さんに紹介します。

はじめに

包蔵地と呼ばれる遺跡や古墳・城跡などの中では、道路や建物などの建設工事によって現状が変更される前に、図面や写真で記録を残すための発掘調査が実施されることがあります。市内では、年間に数カ所で発掘調査が行われています。

調査結果の概要

今回紹介する三島遺跡は、茨城県の実業の先駆けとして、平成31年1月～3月に1414平方メートルの発掘調査が行われました。調査の結果、竪穴建物跡21棟や掘立柱建物跡(地面に直接柱を埋めて建てる建物)10棟など、調査面積に比べて多くの遺構(昔の生活の痕跡)が確認されました。一緒に出土した土器の形状などから、

主に1000～1300年前の奈良・平安時代のもと考えられます。確認された竪穴建物跡の中には、一辺が8メートル程もある大型の竪穴建物跡がありました。この当時の平均的な竪穴建物跡は一辺4メートル程といわれており、床面積では4倍以上の広さがあるため、集落の中で中心的な役割を有していたと考えられます。

特徴的な出土遺物

発掘調査では、多量の遺物(昔の生活に使用された物)が出土しており、その大部分は当時の生活の中で煮炊きや貯蔵などに使われた土師器と須恵器と呼ばれる2種類の土器類が占めています。今回は出土遺物の中から特徴的な2つの遺物を紹介します。

1つ目は「大伴部」と墨で書かれた土師器です。大伴氏は古墳時代からの豪族で、主に軍事を担当していました。また、各地に影響下に置いた人々(大伴部)が居たことが知られています。よって、この土師器から当時の三島遺跡周辺

にも、そうした人の子孫と考えられる人が居たことが分かります。

2つ目は当時の役人の正装である、腰帯具に関する遺物です。腰帯具は、革のベルトに複数の巡方・丸鞆と呼ばれる飾金具と、バックルに当たる鉸具・革帯の先端に付く蛇尾からなっています。官人の衣服を規定した「衣服令」では、六位以下の役人が「烏油腰帯」(金具が銅製で全体に黒漆を塗って仕上げた物)と規定されていますが、9世紀に入ると銅製の物は禁止され石製となりました。発掘調査では、飾金具が単体で出土することが多いのですが、三島



▲「大伴部」と書かれた土器



▲出土した腰帯具の集合

遺跡1次調査では銅製と石製の巡方や丸鞆が6点、さらに鉸具や蛇尾なども見つかっています。

この他にも、碁石状石製品と呼ばれる白と黒の円盤など、珍しい遺物が出土しています。

三和資料館では、今回紹介した遺物などを10月2日まで展示していますので、ぜひ、ご覧ください。また、調査に伴い作成した発掘報告書を無償で配布しています。ご希望の人は生涯学習課まで問い合わせください。

生涯学習課 大久保芳紀

【一般書/小説】

競争の番人

新川帆立 著

公正取引委員会の審査官・白熊楓とエリート審査官・小勝負勉は反発し合いながらも、ウエディング業界の価格カルテル調査に乗り出す。数々の妨害を越えて、市場を支配する巨悪を打ち倒せるか。『小説現代』連載を加筆修正。

出版社…講談社

【絵本】

なまけていません。

大塚健太 作

ナマケモノくんは木の上で寝てばかり。ラジオ体操にもピクニックにも掃除にも参加しません。みんなからは「なまけもの」と言われるけれど、決してなまけているわけではありません。ちゃんとした理由があって…。

出版社…パイインターナショナル

図書館の本棚から

【一般書/心理】

プロカウンセラーが教える
他人の言葉をスルーする技術
みきいちろう 著
他人の言った言葉が頭を離れずに、ずっと考えてしまうことはありませんか？ 他人の言葉に振り回されやすい敏感な人に向けて、対処法を伝授します。

出版社…フォレスト出版



【児童書/社会科】

小学生からのSDGs

深井宣光 著

専門知識ゼロでもわかりやすい「こども目線」のSDGs入門書。17の目標ごとに、日本と世界で起きていることを紹介する。解説アニメーションや、企業・団体の活動にアクセスできる2次元コード付き。

出版社…KADOKAWA



つつみ公民館



Another sky



健康維持と気分転換のため、夫と一緒にお気に入りの散歩コースを楽しんでいます。

Name 門長 世志さん
From ブラジル連邦共和国
Age 70代(来日50年目)
Job 外国人支援センターの元翻訳ボランティア

My memories in KOGA



ブラジルで出会った夫と結婚して古河市に移り住みました。ここで出会った人はみんなやさしく、日本の知識が無い私に、料理や文化を教えてくださいました。生け花や料理などを通して楽しい思い出も作ることができ、心から感謝しています。